

令和7年度 第2回定例庁議 議事報告

開催日時：令和7年5月8日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

新年度が始まって 1 か月が経過した。新しい部署に異動した職員など、まだ仕事の勝手が分からず苦勞している者もいると思う。部長、課長は、課員の様子に十分気を配り、特に精神的な不調を抱えていたり、その兆しが見られたりしないかなど、しっかり確認し適切にケアしていくこと。

先日、半導体メーカーの技術者と同席する機会があった。半導体の技術革新と併せ AI 技術が目覚ましいスピードで進歩しており、現在大きな課題となっている労働力不足についても、日本の高齢者人口がピークを迎える 2040 年を一つの区切りとして、今ある仕事の多くを AI が担うことにより人手に余裕が生じてくる時代が到来するとのことである。市の窓口業務も AI 技術によって機械が代替する時代が迫っており、そうした中で、自治体の優位性を確保するためには、AI の活用を力を入れていく必要があるとの情報提供を受けた。

AI・半導体分野については、政府においても国策として 2030 年度までの 7 年間で 10 兆円を超える公的支援を行う方針を打ち出しており、今後、更に技術が進んでいくことは確実である。

このような社会情勢に即し、本市でも積極的に AI の活用を進めていくつもりでいる。職員においても承知しておくこと。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 令和7年度の総合防災訓練の実施について（総務部）

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（防災危機管理課長）

【質問意見等】

(副市長)

3月に新しい地域防災計画が策定された。部局長をはじめ職員は、関係箇所をしっかりと確認し、訓練に臨むこと。

(2) 芦川地域における土砂災害訓練について（総務部）

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（防災危機管理課長）

【質問意見等】

(消防長)

消防本部における災害計画の内規において、土砂災害による避難情報が発令された場合、芦川地内への出向者に加え、消防本部から2人の職員を芦川支所に派遣し、合計3人で避難誘導等警戒にあたることとしている。

については、消防本部としても発令からの流れを確認したく、消防課長及び消防担当においても訓練当日に同席したいと考える。あわせて、峡東建設事務所の説明についても参加したいが良いか。

(防災危機管理課長)

承知した。これから訓練の詳細を固めていくこととなる。改めてお声掛けする。

(副市長)

芦川地域における土砂災害訓練については、関係部局がしっかりと連携した中で進めること。

(3) 笛吹市国際化推進指針の策定について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（企画課長）

【質問意見等】

(公営企業部長)

国際交流委員会は企画課で所管するとのことだが、外国人に対する日本語教室などは市民活動支援課が所管しており、これまで棲み分けが分かりづらい面があった。体系的に示していくことで所管が明確になり、より効率的かつ効果的な事業が可能となると考える。その点に留意の上、指針をまとめてほしい。

(企画課長)

承知した。

(副市長)

これまでの国際交流委員会は、友好都市間の交流が主な活動となっていた。また、指針においても、その推進体制が明確でない面があった。今回の新しい委員会設置により推進体制なども再構築されるものと考えている。しっかり整理し、指針の策定を進めていくこと。

(4) 第2期笛吹市空家等対策計画の改訂について（建設部）

説明：建設部長

【説明内容】

資料に沿って説明（まちづくり整備課長）

【質問意見等】

(市長)

今回の改定に伴い、市の対応に変更はあるか。

(まちづくり整備課長)

従前、管理が行き届いていない空家については、現状の把握を踏まえた指導、助言を行い、放置された危険な空家とならないように対応を図っており、実務上は大きな変更点はない。

(総合政策部長)

管理不全空家の定義づけにより、特定空家の発生を抑制し、管理不全空家の段階で止めるための措置の手順がより整理され、それに向けた取組が行われるということか。

(まちづくり整備課長)

そのとおり。

(副市長)

法に定義される特定空家と市民の持つイメージは異なっており、空き家の近隣に在住する市民など、より早い時点で改善されることを期待している。

壊れかけて屋根に穴が開いているなど、破損や老朽化が進んでいる空家については、行政として、特定空家や管理不全空家であることを明示し立入禁止と表示するなど、目に見える形で、さらに踏み込んだ取り組みを行う必要があると考える。

(まちづくり整備課長)

承知した。

(市長)

空家対策は重要な取組である。空家発生の抑制と、既に空家となっているものの対応について十分整理し、しっかり対策を進めること。

4 その他

※令和7年度第3回定例庁議

6月12日（木） 午後1時15分～ 本館3階302会議室

※令和7年笛吹市議会第2回定例会 一般質問答弁検討日程

6月9日(月)午前、6月10日(火)午前、6月11日(水)午前・午後2時～6時、6月12日(木)午前、6月13日(金)終日

5 閉会

午後2時00分 閉会